

令和2年6月9日

保護者様
春日学園管理者様

県立氷上特別支援学校長

三密を避ける学校づくりに向けて

いわゆる「三密」

- (1) 密集・・・多くの人が手の届く範囲に集まる
- (2) 密閉・・・換気の悪い密閉空間をつくる
- (3) 密接・・・近い距離での会話や発声をする

が同時に重なることを避けた健康管理の徹底を行います。

今後、学校の本格的な再開（通常登校）に向けて下記の通り取り組んで参ります。

1 登校時、下校時

- ① スクールバスは増車をし、バス内の密状態を避け、座席を工夫し、消毒を徹底します。
- ② 登校時に連絡帳で家庭での体温を確認し、熱がなければ手指の消毒をして教室に入ります。学園生は登校前に元気ノート等で確認します。
- ③ 万一、発熱やかぜ症状がある場合は、ご家庭に連絡をし、迎えをご依頼するとともに別室で対応します。
- ④ 当面、顔を見ながら小さな声での挨拶を行います。
- ⑤ 下校時、バス乗車前に教室にて手指の消毒を行います。

2 校内での生活

- ① 教室内はできる限り距離を空けて座席を配置します。場合によっては体育館、特別教室も有効活用します。
- ② 教室は常時に2方向の換気を行い、また、消毒も時間を決めて行います。
- ③ 感染の可能性の高い学習活動（密閉空間や狭い教室等での歌唱、調理実習、体育活動等）は当面行いません。年間指導計画の実施時期の見直しにより調整を行います。
- ④ 石けんを使つての手指等の手洗いの徹底と授業中はマスクの着用を基本とします。ただし、体育時のマスク着用はこの限りではありません。
- ⑤ トイレや特別教室棟には消毒用アルコールを常置します。
- ⑥ 学校で使用した体操服や歯ブラシセットは当面、毎日持ち帰ります。
- ⑦ 下校後は使用した教室、教材・教具、遊具等の消毒を行います。

3 給食時

- ① 配膳前に、配膳台や机を専用ふきんで清拭し、消毒後に配膳します。
- ② 当面、原則教員が配膳します。
- ③ 食事の前には丁寧な手洗いと消毒を徹底します。
- ④ 食事の際は飛沫を飛ばさないよう机を向かい合わせにしない、会話を控える等の指導を行います。

4 その他

- ① 新型コロナウイルス感染症への対応のため、お子様には様々な制限が加わることがあります。スクールカウンセラーの配置やお子様への丁寧な説明を心がけていきます。
- ② 学校医、学校薬剤師と連携し、学校保健管理体制を検証しながら進めていきます。
- ③ 児童生徒の健康管理とともに教職員の健康管理についても十分注意していきます。